

キャリアラダー 用語集

○ キャリアラダーの領域について

I 専門的能力「6つの領域」に係るキャリアラダーについて

1 対人支援活動

1-1 個人及び家族への支援

個人及び家族についてのアセスメントを行い、必要な資源を導入及び調整し、効果的かつ効率的な個人及び家族への支援を行う能力

1-2 集団への支援

集団の特性を把握し、集団及び地域の健康度を高める能力

2 地域支援活動

2-1 地域診断・地区活動

地域の健康課題や地域資源を明確化し地域組織等と協働して課題解決する能力

2-2 地域組織活動

地域の特性を理解し、地域組織を育成し、住民と協働する能力

2-3 ケアシステムの構築

地域の関係機関と協働し連携を図り、地域特性に応じたケアシステムを構築する能力

3 事業化・施策化のための活動

地域の健康課題を解決するため、自組織のビジョンを踏まえた保健医療福祉施策を提案する能力

4 健康危機管理に関する活動

4-1 健康危機管理の体制整備

平時において地域の健康危機の低減策を講じる能力

4-2 健康危機発生時の対応

健康危機発生時に、組織内外の関係者と連携し、住民の健康被害を回避し、必要な対応を迅速に判断し実践する能力

5 管理的活動

5-1 P D C A サイクルに基づく事業・施策評価

所属部署内外の関係者とともに、事業評価及び施策評価。保健活動の効果検証を行い、必要な見直しを行う能力

5-2 情報管理

組織内外の保健活動に係る情報を適切に保管、開示、保護する能力

5-3 人材育成

組織の人材育成方針や人材育成計画を作成する能力。継続的に自己研鑽し、後輩を指導・育成する能力

6 保健師の活動基盤

根拠に基づいた保健活動を実践する能力。保健師の活動理念である社会的公正性・公共性について理解し、倫理的に判断する能力

II 管理的保健師に向けた能力に係るキャリアラダー

1 政策策定と評価

国の動向や自組織の方針を理解し、担当部署に係る活動方針のビジョンを示し、必要に応じた見直しを行う能力

自治体を代表として外部機関の上位者との調整や交渉を行う能力

2 危機管理

危機等の発生時に組織の管理者として迅速な判断を行い組織内外の調整を行う能力
危機を回避するための予防的措置が行われるよう管理する能力

3 人事管理

担当部署内の全職員の能力・特性を把握し、資質向上のしくみづくりと必要に応じた見直しを行う能力

組織目標・計画を踏まえ保健師採用計画・配置基準・人事異動を提言する能力

○ 個別用語の解説

番号	保健師の活動領域	用語	解説
1	個人及び家族への支援	複数の問題を抱える事例	健康課題があり、「キーパーソンがいない」「自分で問題解決ができない」「健康課題に気づいていない」等の事例であり、課題はあるものの対応できているようなケースは除く
2		緊急性の高い健康課題	生命の危機に瀕するような課題、対応に時間の制限があるような課題
3	地域診断・地区活動	地域の健康づくり計画	保健師が所属する課に関連する計画(例:高齢者プランやデータヘルス計画など)
4	地域ケアシステム構築	円滑な連携	対象者の状態が変わった等連絡が必要な場合に、対象者に関わっている全ての関係者に1人ずつ電話連絡をするのではなく、情報集約する部署を決定しそこから関係機関へ発信できるような連絡体制等
5	健康危機管理の体制整備	健康危機管理計画及び対応マニュアル	各自治体における災害時保健活動マニュアル。未作成の場合は、各市町村・部の防災計画・災害時対応マニュアル。(保健所等の場合は、各業務における対応マニュアル、例えば、茨城県感染症予防計画や対応マニュアル等も含む)
6		複雑な状況	災害の場合は、地震・火災・水害等、複数の災害が同時に起こった場合
7		関係者	県庁、保健所、市町村、消防、警察、医療機関、医師会、福祉施設等。有事を想定し、連携が必要と思われる組織すべて
8	情報管理	不測の事態	本来外部に出てはならない情報が、流出してしまった状態。(重要度に関わらず)